



声のラン

声①

これから雪の季節を迎えます。毎年、同じように雪が

降っても除雪が行われたり、行われなかったり、対応がバラバラのような気がします。除雪が行われる基準は、何かあるのですか？



答え①

市は、冬期間の道路交通網や市民生活が確保できるよう、約110台の除雪車と約200人の作業員をシーズン中に常時待機させ、市道の除排雪や滑り止め対策などを実施しています。

除雪車の出勤基準は「ほぼ連続した降雪で積雪が10センチメートル以上となり、車両が走行不能となったり交通渋滞といった交通障害の発生が予想される場合」としています。

降雪の状況は、市内であっても地区により差がありますので、市内全域を9つのブロックに分けて確認し、その後の気象状況なども含めて出勤の判断を行っています。

除雪作業は、朝の通勤・通学の時間帯に間に合うよう、深夜から早朝にかけて行っています。

大雪や明け方からの降雪で、除雪が間に合わないことがあります。朝7時から9時までの通勤・通学の時間帯にかかるときは、交通安全上、やむを得ず作業を中断する場合があります。

除雪情報は、道路管理課や除雪を委託している環境整備事業協同組合（☎24）1377）に電話で確認できます。

除雪が行われる基準を教えてください

また、環境整備事業協同組合のホームページでも確認できます。市のホームページ左側に表示の「新雪除雪情報」からや、携帯電話で、下記のQRコードを読み取ることでアクセスできます。

なお、排雪については、原則として主要幹線道路、車両の集中する商店街、バス路線と一部の通学路を対象に実施しており、生活道路は行っていません。

市は、町内会が行う生活道路などの除排雪作業の支援として、排雪用ダンブトラック（2〜4トンダンブ）を無料で貸し出す「パートナーシップ除雪排雪支援制度」などを設けています。ぜひご利用ください。

詳しくは、道路管理課までお問い合わせください。

道路管理課維持係
☎24）0406



携帯電話のQRコード

《50歳代男性》

【ワンポイントメモ】

車道への雪出しはやめましょう。除雪車が除雪作業をする前後に、住宅や道路脇の雪を車道に出している光景が見られます。こうした行為は除雪作業の妨げになるほか、出した雪がとなり近所に堆積されたり、道路が凸凹になり、危険な状態になります。雪出しの防止に、ご協力をお願いします。

案内

「声のラン」では、おもに「市長への手紙・ポスト」や「広報広聴モニター」の声と、その答えをご紹介します。そのほか皆さんからの一般的な質問などもご紹介しますので、普段から疑問に思っていることなどを、お手紙などでお寄せください。ただし、ほかの市民にも参考になる内容を採用させていただくため、個人的なことなどを掲載することはできません。また、質問の内容を確認する必要上、お手紙には必ず連絡先と名前をご記入ください。【〒066-8636 / 千歳市東雲町2丁目34 / 千歳市企画部広報広聴課 宛】